

- 祝・卒業 令和4年度卒業生 3年間の軌跡
- 3年間の努力を讃え 卒業表彰 ● 県高校弁論大会 最優秀賞
- 大学入学共通テスト
- 第11回「いのち・愛・人権」展の見学
- 卓球 全日本卓球選手権大会 夢の舞台で奮闘
高校選抜中国地区予選会 今年も男女揃って全国選拔出場決定
- 柔道 全国高等学校柔道選手権大会 出場権獲得
- 女子柔道部大健闘 井上七海 優勝 大崎・松岡 3位

- 女子バスケ 県新人大会 第3位 中国大会出場
- バレーボール 県高校選手権大会 悲願のベスト8
- 写真 島根県写真展に入選
- サッカー 県新人大会 第3位 中国大会出場
- 2年生キャリアサポート
- 卒業生から後輩へのメッセージ
- 通信制課程ニュース
- 福祉科だより

vol.66

発行／明誠高等学校

2023年(令和5年) 3月1日(水曜日) 第66号



宮島遠足



研修旅行



研鑽

みんなが待ち望んだ研修旅行と宮島遠足。仲間と一緒に美味しい食事を味わい、きれいな景色を見ることができた。この思い出は一生の宝物だ。

入学の日



希望

令和2年4月9日、まぶしい春光の中、期待と不安が入り混じる思いを胸に校門をくぐった入学の日。明誠高校の新たな歴史の1ページはここから始まった。

祝・卒業

令和4年度卒業生 3年間の軌跡
卒業おめでとう。様々な希望や思いを持って過ごした3年間。それぞれの進路にむけて、よりよいライフキャリアを築いていってください。

感動

プロの技に魅了された芸術鑑賞。生徒参加型の演目ではなく、さんの生徒が壇上に上り、全生徒が一体となって琉球歌舞踊を踊り、会場を盛り上げた。

芸術鑑賞



躍動

持てる力をすべて振り絞って臨んだ総体・各種大会。見る人すべてを魅了した。

男子サッカー



県大会



団結

短い期間での準備。放課後もみんなで残って体育祭の準備に明け暮れた。その入念な準備が体育祭本番の盛大な盛り上がりにつながった。

体育祭



仲間

コロナ禍の影響を一番受けた生徒たち。遠足などのいろいろな行事が次々とできなくなっていた。それでも勉強や部活動で切磋琢磨し続けた仲間たち。困難な状況に直面してもクラスメイト・チームメイトがいたからこそここまで頑張ることができた。

挑戦

勉強に打ち込んだ毎日。何度も練習した面接。それぞれの栄冠を手にした進学・就職試験。

未来へ

明誠高校の3年間で、さまざまな力をつけ、立っていき、136名。素晴らしい未来が君たちを待っている。



3年間の努力を讃え

卒業表彰

今年度も無事136名の生徒が明誠高校を巣立っていった。卒業式に先立ち、卒業生の業績を称え卒業表彰が行われた。主な表彰内容は次の通り。
その他多くの卒業生が表彰を受けた。

●令和4年度 表彰者一覧表

賞 名	表彰者名
私立中学高等学校連合会賞	大庭 彩椰
産業教育振興中央会賞	増村 優
島根県産業教育振興会賞	岡 輝羅々
全国福祉高等学校長会理事長賞	上田 タセ
島根県高等学校体育連盟賞 (優秀選手賞)	山崎 唯愛 直江 杏 尼崎 和奏 仁井田 美梨
島根県高等学校体育連盟功労賞	末貞 紫陽
島根県高体連バスケットボール部 専門部和上賞敢闘賞	坂本 咲羽
島根県高等学校野球連盟賞	石井 翔一郎
全国珠算教育連盟賞	瀧 一花
益田ロータリークラブ賞	増村 優
島根県吹奏楽連盟賞	川野 美琴
島根県陸上競技協会優秀選手賞	村上 玉藻 増村 小雪 堀江 亜海 大崎 琴葉
クラブ功労賞	【珠算・電卓部】瀧 一花 竹下 奈々美 大庭 彩椰 【卓球部】末貞 紫陽 蔡 佳豫 湊 勇翔 神崎 翔一 山崎 唯愛 直江 杏 尼崎 和奏 仁井田 美梨 領家 希穂 【陸上競技部】村上 玉藻 増村 小雪 堀江 亜海 大崎 琴葉 齋藤 友結 【柔道部】島田 永遠 西林 佑季子 井上 七海 川本 果歩 中尾 雪七 内田 柚菜 下野 結

大学入学共通テスト

令和5年度の大学入学共通テストが1月14日(土)、15日(日)に島根県立大学浜田キャンパスで行われ、本校からは特進、普通科一般合わせて11名が受験した。コロナ禍での受験も3年目になり、各大学で様々な対策が取られ、初年度に比べると落ち着いた様子であった。
国公立大学受験者はこの結果をもとに受験校を決定し、一般選抜前期後期、私立受験に向けた受験期間に突入する。生徒それぞれにとってよい良い結果が得られることを期待している。



共通テストを受けた生徒たち



試験会場 島根県立大学

第11回

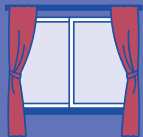
「いのち・愛・人権」展の見学

12月に益田市人権センターで開催された「いのち・愛・人権」展に3年生136名が見学に訪れた。3年生たちは、ワークシートを作成しながら各コーナーのパネル展示や映像を興味深く見学した。数か月後に社会に出ていく3年生にとって、人権についての関心や理解が深まった1日であったと思う。



Special thanks!
贈呈 卒業記念品

今年度136名の卒業生より、遮光カーテン(16教室分)が卒業記念品として寄贈された。記念品を贈ってくれた卒業生に感謝し、大切に使用していきたい。



増村 優さん



大庭 彩椰さん

県高校弁論大会
最優秀賞

島根県高等学校弁論大会(県高校文化連盟主催)が松江北高校で開催された。本校からは校内弁論大会で入賞した2年生の金光果乃さん(益田中)・1年生の赤木美葉さん(益田中)が参加し、最優秀賞に金光果乃さんが選ばれた。金光さんは、震災で友達を亡くし、研修旅行で訪れた長崎で戦争の恐ろしさを実感した経験をもとに、過去から学ぶことで過ちを繰り返さないように生きるべきだと述べた。来年8月に鹿児島県で開催される全国高校総合文化祭に出場する。



令和4年12月16日から19日まで、出雲市のカミアリーナで第50回全国高等学校選抜卓球大会中国地区予選会が開催された。今回は記念大会で男女上位6チームが全国大会に出場できるが、中国地区はレベルが高く毎年激戦が展開される。女子学校対抗では予選リーグ8名全員起用し役割を果たし圧勝、8チームの決勝リーグでも6勝1敗の準優勝で中国予選を通過した。また男子は予選リーグで強豪校を倒し、決勝リーグで3勝4敗、6位で全国への切符を手にした。3月愛知県豊田市で開催される全国高校選抜大会には女子は19年連続23回目、男子は3年連続14回目の出場となる。女子はインターハイ2年連続5位



中国選抜に出場した卓球部員たち

入賞メンバーが2名残っており表彰台を目指す。男子はここ2年、全国での勝利から遠ざかっており、まず1勝を掴みたい。

卓球
第50回全国高等学校選抜卓球大会
中国地区予選会
「今年も男女揃って
全国選抜出場決定！」

令和5年1月23日から29日までオリピック会場である東京体育館で天皇杯・皇后杯2023全日本卓球選手権大会一般・ジュニアの部が開催された。女子ダブルスにはインターハイ2年連続3位入賞で推薦出場の山崎唯愛・直江 杏、県予選優勝の木山この実・竹山紗矢、混合ダブルスには県予選優勝の末貞紫陽・直江 杏、女子シングルスにはインターハイ5位で推薦出場の山崎唯愛、県予選優勝の直江 杏、高校2年生以下のジュニア女子シングルスには県予選優勝の竹山紗矢、準優勝の北代寿珠、過去最多の6名が出場した。夢の舞台である全日本選手権、上位進出は果たせなかったが、それぞれ大きな刺激を受け、成長のきっかけをつかんだことだろう。3年生



竹山・木山ペア



直江・山崎ペア

は実業団や強豪大学に進学が決まっており、次のステージでの活躍を期待したい。

天皇杯・皇后杯2023全日本
卓球選手権大会一般・ジュニアの部
「夢の舞台で奮闘！」

2月5日、第38回島根県女子柔道選手権大会が行われた。井上七海は3試合とも得意技である内股・大外刈りで一本勝ちし、圧倒的な強さで初優勝を果たした。大崎美月と松岡芹奈も堂々の3位入賞を果たした。この3人は令和4年度全日本女子選手権大会中国地区予選会に島根県代表として出場する。島根県代表として気負うことなく、持てる力を存分に発揮し、活躍してほしい。



大崎美月・井上七海・松岡芹奈

柔道
女子柔道部大健闘
井上七海 優勝
大崎・松岡 3位

団体戦	男子 3位
男子個人戦	女子 3位
66kg以下級	三浦 玲威 2位
81kg以下級	松原 克拓 3位



全国高等学校柔道選手権大会

浜田市の石見武道館で県選手権が開催された。初日は個人戦が行われた。男女合わせて3名が決勝戦に進出し、女子48kg以下級の前田が見事優勝し、3月に開催される全国高等学校柔道選手権大会の出場権を獲得した。二日目の団体戦は、男女ともに3位だった。

女子個人戦	48kg以下級	前田久琉心	優勝
	52kg以下級	千端 優心	3位
	57kg以下級	大崎 美月	2位
無差別級		松岡 芹奈	3位

柔道
全国高等学校柔道選手権大会
出場権獲得



ベスト8進出のバレー部員たち

11月中旬、島根県高等学校バレーボール選手権大会が行われた。このほど、令和4年度第50回島根県高等学校写真展の審査があり、3年生の桑原心花さんの「見ないで」が奨励賞に入選した。県全体で235点の作品があったなか、桑原さんの作品は上位に入選。2月10日(金)12日(日)まで島根県芸術文化センター(グラントワ)で開催された県高校写真展にて展示された。

バレーボール
悲願のベスト8

1月13日から松江で行われた県新人大会で第3位に入り、2月10〜12日に開催される中国新人大会への出場を決めた。その出場権がかかっていた準々決勝の出雲商業戦が勝負だった。前半は攻めのリズムが悪く20点ビハインドで折り返したが、ハーフタイムに後半でやるべきことを共有して迎えた第3Qでは、徐々に攻めのリズムを取り戻し、最終的には逆転して勝利を収めた。準決勝は勝ちきれなかったが、試合をするたびにチームが確実に強くなっていると感じた。この大会で出た課題である40分走りきる力、点を決める力を今後の練習でしっかり身につけ、県総体では優勝目指して頑張っていきたい。

バレーボール
県新人大会 第3位

写真
島根県写真展に入選



中国大会に出場する部員たち

(大会結果)	二回戦	対 松江南	89 - 38
	準々決勝	対 出雲商業	64 - 58
	準決勝	対 松徳学院	63 - 86
	3位決定	対 松江東	66 - 45
	ベスト5：奥田 乃音		



奨励賞に入選した作品「見ないで」

2年生キャリアサポート

今年の2年生のキャリアサポートは、年間の活動計画のもと、様々なプログラムが用意されており、充実した活動ができた。前期は、「益田を知る・企業を知る・自分を知る」といったテーマでプログラムが構成され、20余社の企業に来ていただいて、働く大人の話を聞く企業説明会や、本校の卒業生を中心に各方面で主に益田市で活躍されている大人から1対1で話す大人力タリバを実施した。生徒たちからとても好評で、自分のことを見つめ直すことのできる有意義な時間となった。

後期のメインは公民館活動だった。今年度から2年生に移行したこの活動を通して、生徒たちは、チームでアイデアを出し合い、協力しながら活動を行うことができた。その内容をもとめ、お世話になった公民館の方々をお招きして12月15日に活動報告会を実施した。その中でも生徒のアイデアに富んだ発表が見られ、成長が見られた。これを機に、さらに自主的な活動に発展していくことを期待したい。



ユタラボさんによるキャリアガイダンス



企業説明会の様子



公民館活動の報告会



3位を勝ち取った選手たち



試合前の整列

2月3〜12日に県新人大会が行われた。キャプテンの原田君は「新チームとしてはじめて大会で、ゲーム内容も満足のいくものではありませんでしたが、何となく3位になり中国大会出場を

掴み取りました。中国大会では島根県を代表して恥じないゲームにするために、今からしっかりと準備していきたいです。応援していただいた方々、ありがとうございました。」と語った。

サッカー
県新人大会 第3位

卒業生からのメッセージ

男子卓球部



主将 末貞 紫陽(周東中)

今までありがたうございました。自分達の代では悔しい思いをたくさんして、なかなか満足のいく結果を出すことができなかったけど1・2年生で良い結果を残して、悔いの残らないように最後まで頑張ってください。

男子サッカー部



主将 原 照悟(中原中)

僕たちが成し遂げられなかったベスト4の壁、全国大会出場を後輩たちには叶えてほしいです。そのために一人一人自覚と責任感を持ち、仲間を信頼して明誠高校の歴史を変えてほしいと思います。

女子バスケットボール部



主将 木下古都音(大田一中)

今までついでにきてくれてありがとうございました。これから目標を達成するために1日1日を大切に、自分と向き合い、仲間を大事にして、絶対に全国大会に出場してください。みんなの頑張りを応援しています。

バレーボール部



主将 大前つかさ(浜田東中)

最後までついでにきてくれてありがとうございました。ベスト8という結果を残すことができたのも、みんながついてきてくれたおかげだと思っています。これからも日々の練習に目標を持ちチーム一丸となって頑張ってください。応援しています。

イラスト部



部長 上田 タ七(美都中)

コロナの制限が緩和され、徐々に活動が増えていくと思いますが、新しく入ってくる1年生と協力して無理せず楽しい部活動にしていってください。

書道部



部長 吹金原真耶(小野中)

現在2年生2名で平日週5日、2時間程度活動しています。島根県高校書道展では5年連続特別賞受賞しています。常に部員募集しています。

女子卓球部



主将 山崎 唯愛(益田中)

1年間私についてきてくれてありがとうございました。目標としていた全国優勝はできませんでした。全員が切磋琢磨し、努力したことで卓球部に新たな歴史を作ることができました。来年は全国優勝して明誠高校の歴史を作り続けてください。応援しています。

硬式野球部



主将 石井翔一郎(高槻二中)

1・2年生はまだチーム一丸となつて戦うことができていないと思います。うまくいかないことや辛い時があっても高校野球は2年半という限られた時間しかないのです。悔いのないよう毎日を通してほしいです。陰ながら応援しています。

男子柔道部



主将 堀本 直哉(浜田一中)

約2年間ありがとうございました。後輩たちは一生懸命練習に取り組んでいていつも感心していました。きつい時にはお互いに声を掛け合い、励まし合って練習を盛り上げてくれたことがとても記憶に残っています。これからも全国大会を目指して頑張ってください。

珠算・電卓部



部長 瀧 一花(浜田一中)

今までありがたうございました。1年生に関わらず全国大会などにも一生懸命頑張っていました。とてもすごいなと感じました。これからも珠算部の部長として頑張ってください。

インターアクトクラブ



会長 増村 優(益田中)

3年間活動していく中でボランティアを行うことの大切さやボランティアを行う意味について学ぶことができたと思います。インターアクトクラブで学んだことは今後の生活でも活かすことができると思います。これからももっと色々なことに挑戦し、頑張ってください。

図書文芸部



部長 豊田 敬蔵(益田中)

文学ほど登場人物との意思共有に富んだ媒介はありません。現実では起こりえないことでさえ、登場人物を通して臨場感を持ちながら体験できるので。一緒に文学を楽しみましょう。ぜひ図書文芸部に入学してください。

陸上競技部



男子主将 越野 天馬(浜田三中)
女子主将 増村 小雪(益田中)

陸上競技部のみんなと日々練習に取り組めたことは、私にとって一生の宝物です。これからもそれぞれ高い目標を持ち、仲間と支え合いながら練習に励んでいってください。みんなの今後の活躍に期待しています。

男子バスケットボール部



主将 香川 巧(益田東中)

県総体が近づくにつれてチームの一体感が増し、一緒にプレーするのがとても楽しかったです。新チームでも頑張っています。またでも高い目標を持ちベスト8以上までいってください。

女子柔道部



主将 井上 七海(松江二中)

今まで、一緒に切磋琢磨して練習をしてきてくれて本当にありがとうございました。私達がここまで成長できたのは1年生・2年生の皆さんがいてくれたからです。これからも自分達の可能性を信じて、勉強も部活動も全力で頑張ってください。

吹奏楽部



部長 川野 美琴(浜田三中)

この3年間コロナの関係で悔しい思いをすることが多くありました。ですが制限のある中で演奏会や地域活動などに参加させてもらい、自分達らしい演奏を披露することができたと思います。これからも吹奏楽部で得たことを活かして頑張ってください。

写真部



部長 岩田 来未(東陽中)

頼りなかったと思いますがついてきてくれてありがとうございました。さらに部員が少くなっていますが、少人数でしかできない経験もたくさんあると思うので楽しんでください。2年間ありがとうございました。

軽音楽部



部長 三浦 琉生(津和野中)

軽音楽部は経験者はもちろん、初心者でも楽しめるような部活動にするよう日々活動しています。今のメンバーは高校に入ってから始めた部員がほとんどです。日々の練習を重ねていけば演奏できるようになるので是非一度、練習を見に来て下さい。

福祉科だより

第35回介護福祉士国家試験

福祉科3年生が令和4年度第35回介護福祉士国家試験を受験しました。今年度もコロナ禍で、それに加えインフルエンザ流行という中、体調管理に注意しながら過ごしてきました。一年に一度きりしかないこの日に向けて、土曜講座への参加、放課後残りの学習と、みんなで切磋琢磨し合格に向けて頑張り、全員が気持ちを一つにし試験に臨むことができました。

3月24日の合格発表まで結果は分かりませんが、この日々の努力をそれぞれの進路に活かしてくれると思います。



国家試験に臨んだ生徒たち



受験会場を確認する生徒たち

通信制課程ニュース

少子化の進む日本において、毎年のように新たな通信制高校が開校し、生徒数も大きく増加している。

2022年度は前年比で約2万人の増加となる238,267人。高校生の約13人に1人が通信制高校に通っていることになる。

本校も今年度、東京都に1ヶ所、新潟県に2ヶ所のサポーター教室(以下、「学習等支援施設」という)が新たに稼働し始め、多くの生徒を迎え入れた。合わせて14都府県で20ヶ所を超える学習等支援施設全体の生徒数は、本校全日制の全校生徒数を初めて上回った。通信制課程開設から15年目、ひとつの節目を迎えることとなった。さらに来年度は、生徒募集エリアが全国47都道府県全てに拡充され、学習等支援施設は、大阪府、兵庫県にて増設。新設においては北から、北海道、東北地方初進出の山形県、宮城県、本州に入って三重県、四国地方で初めてとなる香川県、九州では長崎県と30ヶ所以上ののぼり、今年度をさらに上回る規模での展開が始まるうとしている。

これまで通信制課程を支えてくださった全ての方々への感謝の気持ちを忘れず、今後もこれまでと同様に、時代の変化に対応し得る、真に社会の役に立つ人材の育成に励んでいきたい。



明誠高校 HP
QRコード



明誠高校 Instagram
QRコード



明誠高校 YouTube
QRコード



学校法人 益田永島学園

明誠高等学校

【お問い合わせ先】明誠高等学校総務部/TEL.0856(22)1052